

## 福祉施設において災害時に対応に時間がかかる業務に関する調査研究

正会員 ○木作尚子\*  
同 大西一嘉\*\*  
同 稲垣景子\*\*\*  
同 山本真聖\*\*\*\*

福祉施設 災害対応 業務継続  
福祉避難所 兵庫県 神奈川県

## 1. 背景と目的

近年、福祉避難所の指定・協定締結が進んでいるが、福祉避難所における避難者受入体制が十分に整っているとは言い難い。また、災害が発生すると、通常業務の災害対応をしながら福祉避難所として要援護者等を受入れることになるため、通常業務の防災も重要である。

本研究では、福祉避難所の指定・協定締結施設の管理者等が、災害が起きた時にどのような業務（通常業務及び避難者受入に関する業務）に時間がとられると考えているかを把握することを目的とした。

## 2. 方法

下記の2つの質問紙調査結果を比較する。

## 2-1. 兵庫県内の福祉避難所の対策状況に関する調査

兵庫県内で福祉避難所と公表されている施設に対し、災害への備えや要援護者受入に関する調査を行なった(表1)。神戸市では、地域福祉センター(ふれあいサロン(喫茶)、ふれあい給食、料理教室、子育てサークルなど地域住民をつなぐさまざまな活動をおこなう場)<sup>1)</sup>を福祉避難所として指定している特徴がある。

本研究に関わる項目について回答が得られたのは、神戸市地域福祉センターが51件、福祉施設等(公民館や学校等も一部含まれる)が291件である。

表1 兵庫県における調査の概要

調査期間	2018年9月~12月
配布数	940件
回収数	355件(うち、無効1件*)
回収率	37.8%

\* 1件は事業所名と受入していない旨の自由記述のみ得られた

## 2-2. 神奈川県内の福祉避難所の対策状況に関する調査

神奈川県内で福祉避難所と公表されている施設に対し、災害への備えや要援護者受入に関する調査を行なった(表2)。横浜市では、地域ケアプラザ(地域の福祉活動、保健活動等の振興を図るとともに、福祉サービス、保健

サービス等を身近な場所で総合的に提供する施設)<sup>2)</sup>を福祉避難所として指定している特徴がある。

本研究に関わる項目について回答が得られたのは、横浜市地域ケアプラザが44件、福祉施設等(公民館や学校等も一部含まれる)が130件である。

表2 神奈川県における調査の概要

調査期間	2019年3月~5月
配布数	682件
回収数	177件(うち、無効1件*)
回収率	25.8件

\* 1件は複数の施設について1つ調査用紙に回答されたため、施設ごとの具体的な回答を得られなかった

## 3. 結果

時間を取られる可能性のある業務について図1に示す。兵庫県、神奈川県ともに「福祉施設等」は似たような傾向となっており、「情報収集」「利用者の安全確保と安否確認」「断水に伴うトイレ対策」が特に多いことがわかる。

神戸市地域福祉センターは「わからない」が3割弱とやや多い。また兵庫県内の福祉施設等と特に差が出た項目は「エレベーター停止に伴う階段での移動」「トイレ・入浴介助」「断水に伴うトイレ対策」「健康管理」「建物被害点検」「被災スタッフの業務補完」となっている。地域福祉センターでは、行政職員が派遣されて福祉避難所の運営をすることになっていることから、平時の施設管理者の災害時対応への意識が高くない傾向にあることが考えられる。福祉避難所に指定されているにも関わらず、「避難者受入」も3割に満たない。

横浜市地域ケアプラザで特に業務が増大すると考えられているのは「情報収集」「利用者の安全確保と安否確認」「避難者受入」である。水や食料(「飲料水確保」「食料確保・提供」「生活用水確保」等)については、2割前後にとどまっている。先行研究<sup>3)</sup>によると、地域ケアプラザではほとんどの施設で水や非常食の備蓄がされているため、災害時にそれらの確保に時間が取られることは少ないと考えていることが推測される。

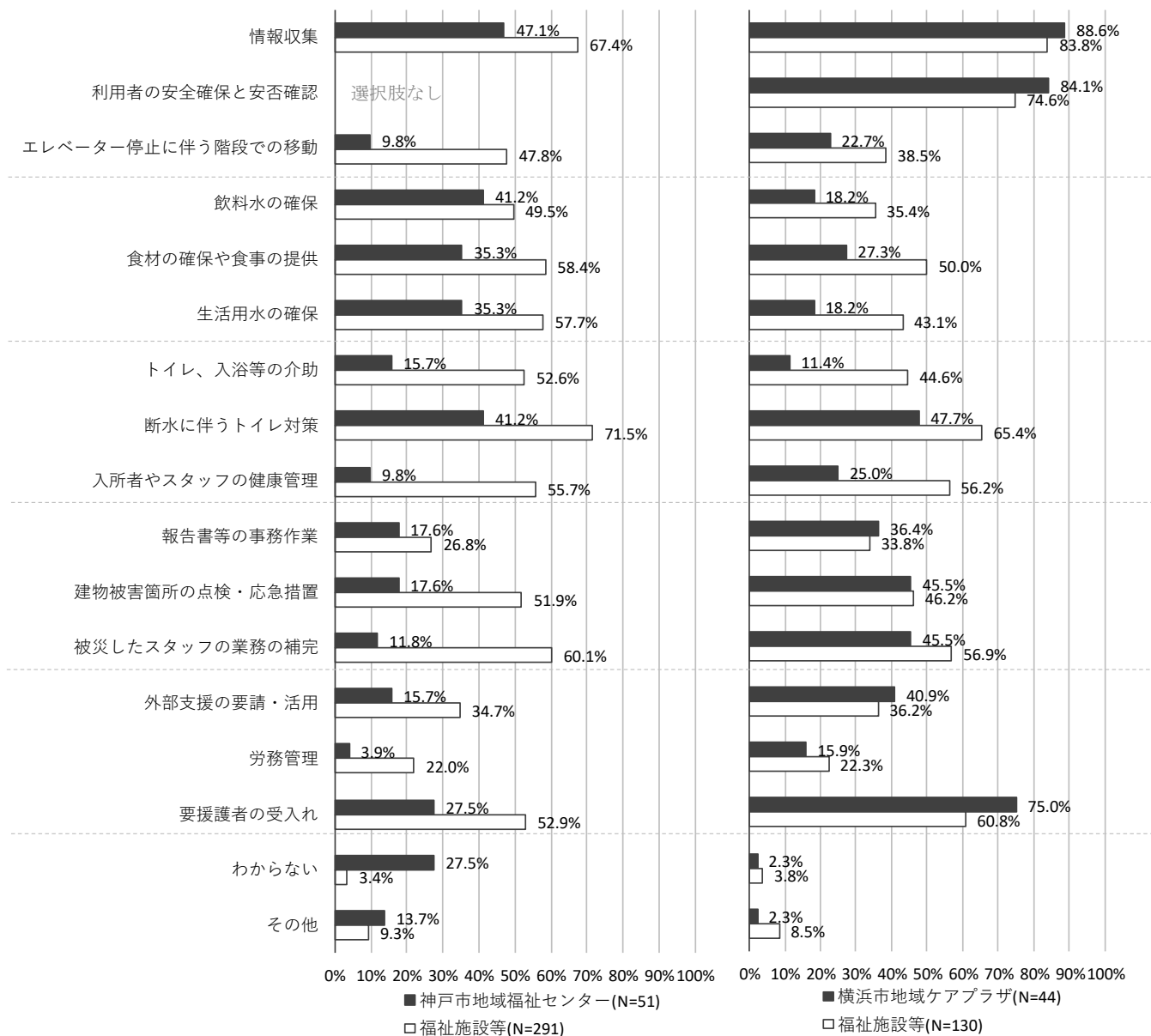


図1 時間をとられる可能性がある業務

#### 4. まとめ

神戸市の地域福祉センター、横浜市の地域ケアプラザ、兵庫県・神奈川県内の福祉避難所等の4通りについて災害時に時間が取られそうな業務について把握したところ、①兵庫県内、神奈川県内の福祉施設等の回答は、概ね同じ傾向となっている。②神戸市の地域福祉センターではほとんどすべての項目で兵庫県内の福祉施設等を下回っている。③横浜市地域ケアプラザは神奈川県内の福祉施設等に比べ、備蓄が出来ている一方で「情報収集」「利用者の安全確保と安否確認」「要援護者の受入れ」について特

に時間を取られると考えていることが分かった。

#### 参考文献

- 1) 神戸市：ふれあいのまちづくり事業 (<https://www.city.kobe.lg.jp/a56164/kenko/chiikifukushi/chiikihukushi/index.html>, 2020年4月6日アクセス)
- 2) 横浜市：地域ケアプラザ紹介 (<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/chiikifukushi/shisetsu/careplaza/shoukai.html>, 2020年4月6日アクセス)
- 3) 木作尚子, 大西一嘉, 稲垣景子, 山本真聖：神奈川県下における福祉避難所の整備状況に関する研究, 地域安全学会梗概集, No.45, pp.107-110, 2019.

\*1 人と防災未来センター 博士 (工学)

\*2 神戸大学大学院 博士 (工学)

\*3 横浜国立大学大学院 博士 (工学)

\*4 横浜国立大学大学院 博士課程前期 (当時)

Disaster Reduction and Human Renovation Institution, Dr. Eng.

Graduate school of Engineering, Kobe Univ., Dr. Eng.

Faculty of Urban Innovation, Yokohama National Univ., Dr. Eng.

Graduate School of Urban Innovation, Yokohama National Univ.